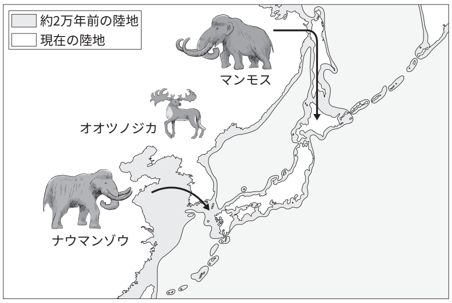
第２講・日本の成り立ち

旧石器時代と縄文(じょうもん)時代

ポイント１　日本の旧石器時代と日本列島の形成

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

資料1　約2万年前の日本列島と動物の移動



① 旧石器時代の生活

氷河(ひょうが)時代（氷期(ひょうき)・間氷期(かんぴょうき)）のころ，

現在の日本列島と大陸は陸続きだった

↓

人々はマンモス・ナウマンゾウ，オオツノジカなどの

＿**大型**＿動物を追い，大陸から日本へ移住

↓

＿**打製**＿石器（旧石器）の使用，狩猟・採集などを行い，

岩かげや洞くつなどを利用して＿**移住**＿生活を送る

② 遺跡

＿**岩宿(いわじゅく)**＿遺跡（群馬県）：初めて発見された旧石器時代の遺跡

野尻湖（長野県）　：ナウマンゾウなどの化石が出土(しゅつど)

③ 日本列島の形成

氷河時代が終わり，氷が解けて海面が上昇

↓

大陸と陸続きの部分が海となり，

約＿**1**＿万年前にはほぼ現在の日本列島の形ができる

ポイント2　縄文時代

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 縄文時代の生活

資料2　縄文土器

1万数千年前から紀元前5世紀ごろを**縄文**時代と呼ぶ

温暖化により動物や植物の種類が変化

動物：大型動物から中・小型動物へ

植物：針葉樹林から照葉樹林・落葉広葉樹林へ

弓矢・骨角器・**磨製**(ませい)石器（新石器）などを使用し，狩猟・漁労・採集を行う

資料3　三内丸山遺跡のたて穴住居（青森県）

縄文土器：縄目(なわめ)の模様(もよう)，厚手(あつで)でもろい，黒褐色(こっかっしょく)

煮炊(にた)きなどに使用

貝塚(かいづか)：縄文時代の人々が貝がらなどを

捨てたあと

たて穴住居：掘り下げた地面に柱を立てて

草などで屋根をつけた住居

定住の始まり

資料4　土偶

土偶(どぐう)：土の人形（女性をかたどったものが多い）

祈りやまじないのために作られたとされる

アニミズム：あらゆる自然物に霊威を感じ，おそれうやまう

風習：抜歯・屈葬などが行われる

② 遺跡(いせき)

大森貝塚(おおもりかいづか)（東京都）：アメリカ人モースが発見

三内丸山(さんないまるやま)遺跡（青森県）：縄文時代の大規模な集落(しゅうらく)

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 縄文時代に作られた土の人形を何というか。　**土偶**

(2) 縄文時代に使われていた，縄目の模様，厚手でもろい，黒褐色などの特徴を持つ土器を何というか。　**縄文土器**

(3) 掘り下げた地面に柱を立てて草などで屋根をつけた住居を何というか。　**たて穴住居**

(4) 縄文時代の人々が貝がらなどを捨てたあとを何というか。　**貝塚**

(5) 群馬県にある，日本で初めて発見された旧石器時代の遺跡を何というか。　**岩宿遺跡**

(6) 旧石器時代に使われていた，石を打ち欠いて作る石器を何というか。　**打製石器**

(7) 日本で1万数千年前から始まり，縄文土器を使っていた時代を何というか。　**縄文時代**

(8) 新石器時代から縄文時代に使われていた，石の表面を磨いて作る石器を何というか。　**磨製石器**

(9) アメリカ人のモースが発見した，現在の東京都にある貝塚を何というか。　**大森貝塚**

(10) 縄文時代の遺跡のうち，縄文時代の大規模な集落が発見された，青森県にある遺跡を何というか。　**三内丸山遺跡**

(11) 次の画像の土器が使われていたのは何時代か。　**縄文時代**